

認知症対応型通所介護

認知症対応型
通所介護
ってなに？



認知症対応型通所介護（認知症デイ）は、要支援・要介護認定のある認知症の方が自宅で生活をしながら日帰りで通い、日常生活上の援助や機能訓練などを受けることができるサービスです。ひとりひとりに合わせたサービスを行うため、一度に利用する方の人数を少なく、また対応する職員が手厚く配置されています。

たとえば、こんなとき

何もできなくなってしまった

認知症だから心配何もしないでほしい

得意なことをするのは楽しい

認知症デイで...

難しいところはお手伝いしますね

味付けがとっても上手ですね

ご家族にお伝えします

認知症があっても、役割や楽しみをもって生活することができます。

いきいきとしているな...

なぜかわからないけど機嫌が悪い

お茶飲んでね

認知症デイでの様々な関わりを通して、その方の思いや気持ちをひも解いていきます。

お茶でも飲みませんか

提案してご本人に決めてもらうといいみたい

ご家族にお伝えします

穏やかに変わったわ...



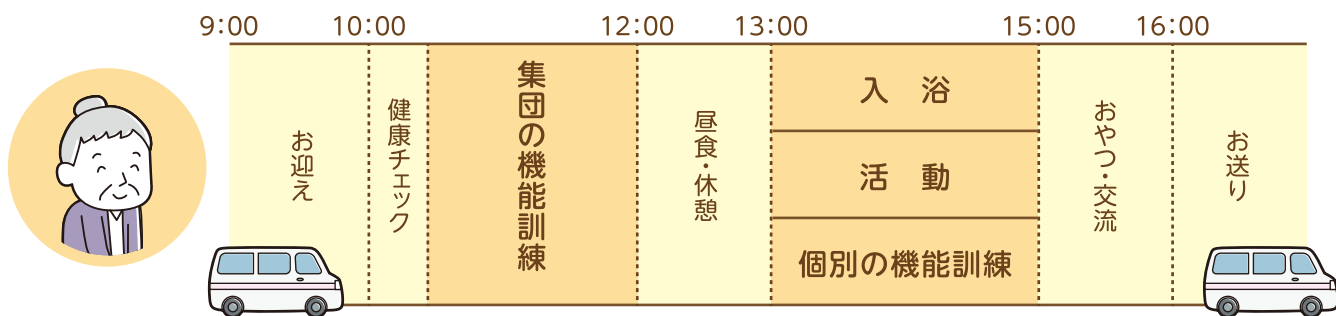
認知症があってもひとりひとりに寄り添うことで、その人本来の良さを引き出し、いつまでもその人らしい暮らしを続けることができます



介護する家族の身体的・精神的な負担軽減も認知症デイの目的のひとつです。在宅介護を無理なく続けるためには、介護する方も心身の健康を保つことが重要です。認知症デイを利用することで、本人だけでなく家族もリフレッシュすることができます。



認知症対応型通所介護 利用の流れ



機能訓練(集団・個別)とは:心身機能の向上を目的とした活動で、体操や運動の他、ゲームや屋内外での季節行事、調理や創作活動などが含まれます。

時間はあくまで目安です。活動の時間や内容は、そのひとそのひとの過ごし方に合わせて、無理のないよう流動的に対応するのも認知症デイの特徴です。

認知症対応型のスタッフ



管理者

「認知症対応型サービス事業管理者研修」を修了しています。



生活相談員

ご自宅での介護の悩みなどについて相談対応します。



機能訓練指導員

心身機能の向上を目的にひとりひとりにあったプログラムを考えます。



介護職員

事業所で過ごす際に必要な移動や食事、入浴、排泄、着替えなどを支援します。

利用料金の目安

要介護1の方で1割負担の場合

約1,000円

※7時間程度の利用の場合。
事業所の料金体制や制度改定により金額が異なる場合があります。

よくあるご質問

Q 「認知症対応型通所介護」は一般の「通所介護」より料金が高いのはどうして?

A 認知症対応型通所介護は一般の通所介護に比べて職員が多く配置されています。そのため、ひとりひとりに時間をかけて、その人らしさに向きあい、手厚いサポートを受けることができます。

Q 一般の「通所介護」より「認知症対応型通所介護」が認知症の人に適しているのというのはどんなところ?

A 少人数制(定員が12名以下)、職員の手厚い配置など、認知症の方がストレスを感じにくい「なじみの関係」づくりや「環境」を整えています。



認知症があってもその人らしい生活を続けるために認知症対応型通所介護をご活用ください。

まずは、担当の地域包括支援センターや居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)へご相談ください!

要介護状態区分や、身体の状態、家庭の事情、希望に合わせた利用方法、利用金額を一緒に検討し計画してもらいましょう。

発行
(R6.3月)

山形市役所(長寿支援課)

〒990-8540 山形市旅籠町二丁目3番25号
TEL.023-641-1212(内線564・565)
協力:認知症対応型通所介護事業所

山形市基幹型地域包括支援センター

〒990-0832 山形市城西町二丁目2番22号
TEL.023-674-0804(直通)